

(一社) 千葉県山岳・スポーツクライミング協会
会長 岩崎 喜司

会長就任のご挨拶

千葉県山岳連盟は、令和2年7月21日付で、一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会に装いを新たにして2年間活動してまいりました。

新型コロナ禍で行事運営に様々な障害があり中止や延期等大幅に制限されましたが、これからはウィズコロナ時代として多少制限はありますが従来のように大会や講習会、研修会等が開催できるようになっていくと思います。

今後の活動について、登山部は高齢化による加盟人員の減少が進んでいる現状から、ジュニア登山教室や講習会・研修会を充実して若い人たちが一人でも多く加入していただけるよう組織の活性化を図ると共に、中高年者に対する安全登山教室を開催し安全登山の啓蒙を図ります。

また、令和5年度に予定されている全日本登山大会千葉大会を成功させるべく組織をあげて準備にかかります。そのためには令和元年の台風15号、19号、21号により甚大な被害を受けた房総の山々の登山道の復旧と維持に力を注ぐ必要があります。

クライミング部は、ジュニアの中に世界で活躍できる人材が育ちつつあり、更に続く人材を発掘し育成するため、クライミング教室や設備及び環境の充実を図ります。

特に設備は、千葉市や県西部に集中しており、今後は県南部や東部にも拠点となる設備ができるよう機会があれば行政に働きかけをしたいと思います。また、設備が増えれば指導者の育成が必須となるため、養成講習会の開催や他県で開催される講習会の受講機会を増やしていきます。

更に、小学生から高齢者まで生涯スポーツとしてクライミングを楽しんでいただける環境づくりにも取り組んでまいります。

透明化され風通しの良い組織と活性化された委員会活動により一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会が更に前進できるよう努めます。

ご協力をよろしく申し上げます。